

実施計画事業名		子ども会活動推進事業		評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		教育部 社会教育課		課長(主幹)名	小田島 富男		
総合計画体系	分野	1	教育・文化				
	政策	1	地域・家庭における教育力の向上				
	施策	2	安全で安心な子育て環境をつくります				
	関連施策						
現状と課題	おおむね町内会単位で組織されているが、少子化により会員数が減少し、町内会単位では活動が難しい団体も現れはじめています。また、共働き家庭の増加等により、子ども会活動に携われる指導者(大人)の確保が難しい状況にある。これらのことから、地区により活動量に差が生じていることが課題である。						
目的	子ども会活動を活性化し、子どもたちの健全育成を図る。						
5ヶ年展開の	子ども会活動を通じて、子どもが主体的に子ども会活動に関わり、さまざまな体験活動を行えるよう、育成者の意識啓発や子ども会活動をサポートするジュニアリーダーの育成を行ない、育成者とジュニアリーダーへの支援体制や研修内容の見直しを図る。 ・子ども会育成会活動への支援(子ども会や育成会活動の実態に合わせた事業展開を図る) ・子ども会育成会の研修と組織の強化(積極的に活動に参加する人材を確保する) ・ジュニアリーダーの養成と活動への支援(会の中心となるリーダーを発掘、養成する)						
成果指標	名称		単位	21年度	22年度	25年度	
	活動延べ参加者数		人	目標	1,000	1,000	1,000
説明	稚内市子ども会育成連絡協議会が主催する活動へ参加した人数			実績	880	920	
活動指標	名称		単位	21年度	22年度	25年度	
	子ども会育成奨励費の補助件数		団体	目標	20	21	24
	説明			実績	16	18	
	リーダースクールへの参加者数		人	目標	30	31	34
	説明	市が主催するリーダースクールに参加した人の数		実績	6	31	
	単位子ども会の数		団体	目標	46	46	46
	説明	子ども会育成連絡協議会に加盟する子ども会の数		実績	46	46	
	説明			目標	-	-	-
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	1,583	2,201	1,371		
	国庫支出金	千円	0	0			
	道支出金	千円	0	0			
	起債	千円	0	0			
	その他	千円	0	0			
	一般財源	千円	1,583	2,201	1,371		
	この事業にかかる職員数	人/年	0.58	0.64	0.64		
	人件費(B)	千円	4,017	4,346	4,346		
計(A+B)	千円	5,600	6,547	5,717			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測) b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか b a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> 少子化や価値観の多様化などの影響もあり、会員数は減少傾向にあるなか、事業内容の見直しや検討の余地がある。
細事業の構成・進め方	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか b a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> 少子化等による会員数減少の中、子ども会活動において、より多くの児童が参加できるように活動内容の見直し等が必要となっている。 こうした課題とあわせ、各町内育成部や学校と連携協働しながら、身近に誰でも参加でき、異年齢交流や各種の体験活動を行うことができる子ども会活動の充実を図っていく。
コスト効率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	B 見直しの検討が必要 <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 少子化や価値観の多様化などの影響もあり、会員数は減少傾向にあるなか、事業内容の見直しやコスト面の改善が必要である。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	b	細事業の進め方	b	コスト効率	a
総合評価	B 見直しの検討が必要 <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--